

新入会員の紹介

脱水・乾燥せずに汚泥を再資源化！

オデッサシステム工法協会

問い合わせ先: オデッサシステム工法協会
〒981-0933 宮城県仙台市青葉区柏木1-2-45 フォレスト仙台ビル
Tel 022-301-3231 Fax 022-717-0747

オデッサシステムは、建設工事や掘削工事に伴って発生する建設汚泥（セメントミルクや含水比の高い粒子の微細な泥状で、他工事にはそのまま流用できない土）を2～3分で建設土木資材として再生します。（積算資料に毎月掲載）

■ハイテク再資源化プラント

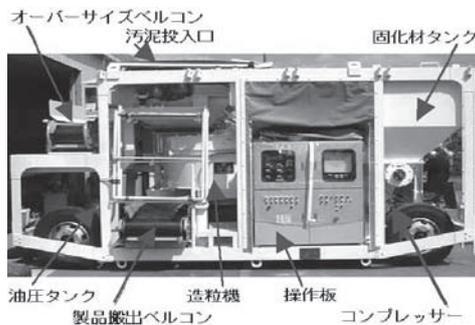
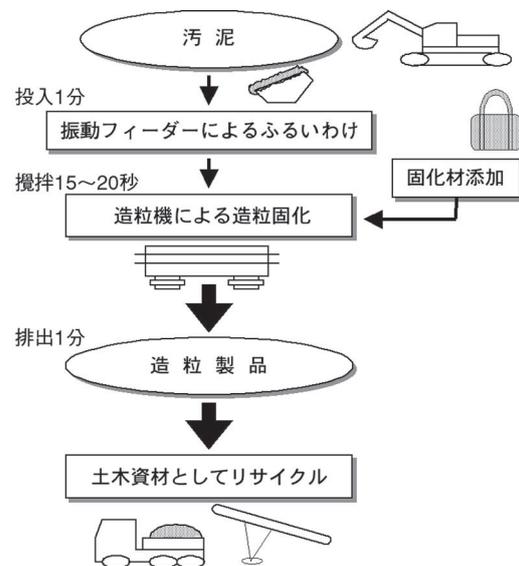
- ・このシステムは、雪だるまをつくる原理で造粒機内で汚泥粒子を大きくします。
- ・高含水の汚泥を水と分離させる必要が無いため分離の際に発生する泥水、煙、水蒸気、ガス、悪臭、粉塵等がありません。
- ・2次処理施設が不要で優れたコストパフォーマンスと、コンパクト構造が可能で、移動式は10tトラック（セルフローダ）で運搬できます。

■高含水汚泥を2分から3分程度で造粒固化

処理された造粒製品は砂状粒子であるため、埋め戻し材として再利用でき、工事材料費の軽

減が望めます。また造粒製品の付加価値を高めるため、上下層路盤材としての活用試験を行い、再生砕石との30%混合で日本道路協会の規格をクリア。強度的には造粒製品混入の方が締め固め値が上回る結果を得ています。

■オデッサシステムの処理フロー



【処理システム基本構成】

*全国38都道府県、63自治体で中間処理業の許可取得

*官公庁発注工事でのリサイクル実例多数

〈建設汚泥をさっと処理する「オデッサシステム」〉